

## 環境システムデザイン工学教育プログラムについて 岐阜工業高等専門学校の日本文術者教育認定機構(JABEE)への取り組み

### 1. 目的

岐阜工業高等専門学校では、国際的技術者としての素養を身に付けることを目的として、「環境システムデザイン工学」教育プログラムを実施しています。このプログラムは、本校の本科4, 5年及び専攻科1, 2年のカリキュラムによって構成され、「日本技術者教育認定機構（以下JABEEという。）」の認定を得ています。本教育プログラムの課程を修了した学生には、国際的な技術者資格である技術士の第一次試験が免除され、技術士の基礎資格である修習技術者の資格が与えられます。

### 2. 本教育プログラムの概念

人類が地球上で持続的に発展していくには、生産に関わる各種資源物質の枯渇の防止と、地球上の生態系に影響を及ぼす諸物質の拡散防止などへの配慮が欠かせません。このためこれからの「ものづくり」においては、人間の労働や知的活動を支援し、より快適な社会生活を営むための人工環境を提供する一方で、地球環境の保全や循環型社会の構築に対する配慮が重要になっています。

「環境システムデザイン工学」教育プログラムでは、社会生活上必要な各種「機能」とそれを実現する「もの(機械、電気・電子機器、建築物、社会基盤)」、「空間(生活、都市、自然)」、「エネルギー」、「知識・情報」及びそれらの「制御・管理」などから構成される「環境システム」を、地球環境の保全を考慮に入れて構想し、設計し、生産する、総合的デザイン能力を育成することを目的としています。

### 3. 本教育プログラムが目指すエンジニア像

本教育プログラムが養成することを目指すエンジニアは、得意とする専門分野を持ち、またこれと異なる分野の技術システムを理解して、機械、電気、電子、情報、建築、都市などの機能を複合したシステムを、人間の感性や環境の特性などを配慮しつつ開発する能力を持ち、情報技術と英語をツールとして駆使しながら、国際的なフィールドで指導力を発揮できる人物です。